

江東区立古石場図書館

大人向け紙芝居リスト

古石場図書館では紙芝居舞台の貸出もおこなっています。数に限りがありますので必要の際は事前にご確認ください。



紙芝居舞台

リストの紙芝居はインターネット等から予約していただくこともできます。紙芝居の実物が見たい場合は図書館カウンターまでお申し出ください。

2025. 8.1

名作あらすじ紙芝居

誰もが知っている作家の名作を短い紙芝居にまとめたシリーズです。

読んだことのある小説を思い出したり、読んだことのない名作を短い時間で味わえます。



名作あらすじ紙芝居一覧

タイトル	枚数	内容紹介	資料番号
山椒大夫	11	森鷗外原作。人買いの山椒大夫にさらわれた厨子王と一緒にさらわれた姉の安寿と守り本尊に助けられ逃げ出し、都で立身するまでのお話。	1120721913
最後の一句	10	森鷗外原作。商人の父が死罪になることを知った長女のイチは父を死罪から救うための方法を思いつき、お奉行様あてに手紙を書きました。手紙を読んだお奉行様に取り調べを受ける中でお奉行様の心を打った最後の一句とは・・・	1120722317
鼻	8	芥川龍之介原作。僧侶の長い鼻を取り巻くお話。長い鼻を気にする時の心情と鼻が短くなった時の心情を豊かに表現しています。	1120722309
裸川	9	太宰治原作。川に落とした小銭を大金を使って人を雇ってまで探す真面目な役人とそれをばかばかしく感じた雇われた男のついた嘘が巻き起こす騒動の物語。	1120722333
名人伝	10	中島敦原作。天下一の弓の名人になろうと志した紀昌は弓の達人に弟子入りし、やがて師と並び立つほど腕を上げました。師からさらに上達したいならば西の山にいる老名人の教えをうけると良いといわれ老名人を訪ねます。そこで知った本当の名人とは・・・	1120722325

高齢者紙芝居

高齢者の日常や懐かしいものを題材にした紙芝居です。見ている人の共感が得られるような、ほっこりするようなものが多いです。

高齢者紙芝居一覧

タイトル	枚数	内容紹介	資料番号
にらめっこにらめっこ	8	おだやかな日に退屈していた老夫婦。おばあさんの思いつきでにらめっこをはじめます。睦まじいふたりにほっこりするおはなし。	1120721921
おとしとり	12	大晦日の夜、人間に歳を配るためにやってきた神様と人間の織りなす抱腹絶倒の物語。歳をとることについて考えさせられます。	1120722358
七人のご先祖さま	12	ある日、ゆうきさんの枕元にご先祖様の代表が現れ、これからは7人のご先祖様が守るからデイサービスに行かなくてよいといわれて喜びましたが、ご先祖様はくせの強い人ばかりで・・・	1120722366
おもしろ星座めぐり	16	望遠鏡を覗きながら昭和の生活感あふれる星座をクイズ形式でみつけます。まずはぎょう座から・・・参加型の紙芝居。	1120722366
どんと来い！三途の川	12	仲睦まじくくらしていたじいさまとばあさまでしたが、ある日、じいさまがぽっくり逝ってしまいばあさまは悲しんでいました。あの世のじいさまが心配になってイタコにたのんでじいさまを呼び出してみるととんでもないことが・・・	1120590136
こんやのおかず	12	俺は絶対に煮崩れしないと食材仲間に自慢していた豆腐の前に自分のほうが上だということにゃくが現れ勝負を挑みます。なかなか決着がつかない勝負はついにリング上での戦いに・・・謎の展開が面白い。	1140007210
昭和の窓	11	昭和の窓から見えてくるのは子供のころにあった、懐かしい昭和のおもいで。穴からのぞく部分を見ながら中身を当てていく紙芝居。	1140006980
もも子さんとオレオレ詐欺	12	「オレだよ、オレオレ。」もも子さんはある日かかってきた電話をアメリカに住む息子だとすっかり思い込んでしまい、電話相手に言われるままお金を振り込むため銀行に行きます。しかしそこで銀行員に声をかけられ・・・笑いもまじえた啓発紙芝居。	1140006998

おさむらいさん紙芝居



おさむらいさんや江戸時代の様子が描かれている紙芝居。いろいろなおさむらいさんや時代劇でみるような場面がでています。

おさむらいさん紙芝居一覧

タイトル	枚数	内容紹介	資料番号
あっぱれ！チビッコむさし	16	父親を乱暴なさむらいに殺されてしまったきちのすけは、かたきをとるために、みやもとむさしという先生に弟子入ります。厳しい修行を終えたきちのすけは先生から最後の教えを受けてかたき討ちにむかいます。活劇。	1120722556
げたにばける	12	化ける練習中に下駄に化けた子狸は通りかかったおさむらいさんに壊れた下駄の代わりに履かれてしまいます。おさむらいさんに踏まれて苦しい子狸はしっぽがはみだしてしまい・・・ほっこりするお話。	1120722549
きんのだんご	12	だんご山で暮らす男の子は自分にだけお父さんがいないことをお母さんにたずねると、お母さんがお城のお殿様の奥さんでおならが原因で城を追い出されたことを知ります。男の子は二人を仲直りさせようと泥で団子を作ってお殿様に会いにいきます。	1120722531
三人きょうだい	16	仲の良い3人兄弟はある日都に行くことにしました。途中道が3つに別れると3人は別々の道で都を目差し、都で再会しようと約束します。それぞれの運命が別れ、やがて3人は・・・	1120722523
ぞうりはどこへ	12	寺子屋の帰り道、裸足になって相撲で遊んでいた二人がふと気づくと、草履がひとつなくなっていました。このままだとどちらか一人が裸足で帰らないといけません・・・ともだちの話。	1120722473
あめだま	12	渡し船の上でこっくりこっくりと居眠りをするおさむらいさんを起こさないようにと息をひそめる乗り合わせた町人たちでしたが、二人の子どもが一つのあめだまを取り合って騒いでしまいます。そしてついにおさむらいさんは目を見開き腰の刀で・・・	1120722481

こわい日本の民話紙芝居

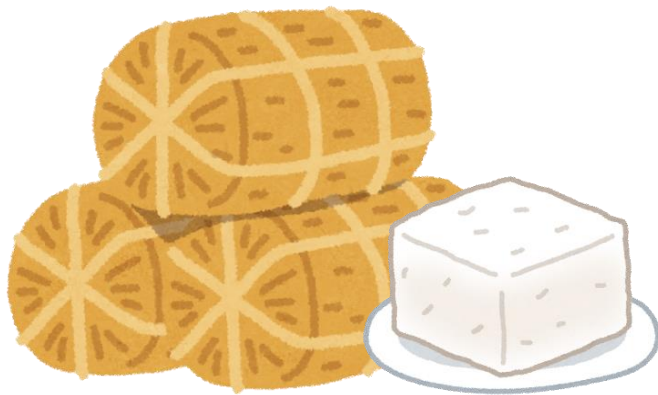


民話のなかでもちょっぴりこわい
様子や結末がある紙芝居。大人
なら怖くない？

こわい日本の民話紙芝居一覧

タイトル	枚数	内容紹介	資料番号
竜のふち	12	山で迷い深い淵に落ちてしまった男は淵の底に溜まった大量のウルシの汁を見つけます。ウルシは町で高値で売れ贅沢な暮らしを続けますがその淵は竜の淵で・・・	1120722416
おにばばときんのくさり	12	母親が出かけて留守を任された兄と妹でしたが、母親に化けたおにばばに騙されて戸を開けてしまいます。何とか逃げ出した二人でしたが追いかけられ、木の上に追い詰められてしまいます。	1120722374
ばけねこやま	12	旅の途中で通った山の中で夜になってしまい、山中の明りのついていたお屋敷に泊まることになった男はここがばけねこやまで、屋敷の人間もすべてばけねこであることを知ります。必死に逃げる男でしたが・・・	1120722382
ひゃくものがたりとゆうれい	12	百本のろうそくに火をともし、おそろしい話をするごとに一つ火を消し百本消えた時に本物の幽霊がでるという百物語。無理やり参加させられたじゅんぺいがすべてのろうそくが消えたときに見たものは・・・	1120722408
はかばへいくむすめ	12	おかねもちの長者の娘婿になる条件は、夜になるとどこかへ出かけている娘を調べることでした。こわいものしらずのゆうきちが出かける娘をつけていくと、行先はなんと、墓場でした。墓場でゆうきちが見たものは・・・	1120722390
オオカミのまゆげ	12	女房に責め立てられ、食い扶持を探すために恐ろしいオオカミがいるというやまへ入った貧しい男は出会ったオオカミに、人間の本当の姿を映すというオオカミのまゆげをもらいます。まゆげをかざして女房や町の人を見てみると・・・	1120722564

たべもの民話紙芝居



日本各地で伝えられてきた食べ物に
まつわる民話の紙芝居。



たべもの民話紙芝居一覧

タイトル	枚数	内容紹介	資料番号
おおきいねこちいさいねこ	12	おなかがぺこぺこだった仲良しのでかねことちいねこの前に突然おにぎり が落ちてきました。でかねこの前に小さなおにぎり、ちいねこの前に大き なおにぎりが。二匹は・・・	1120721905
オニのごちそう	12	はたけを荒らすオニに困っていた村人たちはオニをぎゃふんと言わせるために豆 腐のような白い石とタケノコのような硬い竹の根を用意しました。オニにごちそ うを用意したと偽って食べさせると・・・	1120722465
おとうふさんのおみまい	12	ある日、友だちの豆腐さんが戸棚から落ちて寝込んでしまったことを聞いたこん にゃくさんはお見舞いにいくことにします。途中でいろいろな食べ物友だちを誘 いますが・・・いろいろな食材の特徴をネタにしたお話。	1120722457
なすおばけ	12	ある日、夕暮れどきに村のはずれの松の木の下を通ると見たこともない大きなナ スのお化けがでてきて村人たちは大騒ぎ。おびえ切った村人の前に「そんな化け 物はやっつけてやる」とさむらいがあらわれます。	1120722440
こめだしえびすさま	12	働き者の老夫婦が畑で拾った恵比寿様が鼻の穴から米を落とし続けていることを知った欲 深な男は老夫婦に1日だけ恵比寿様を貸してほしいと言います。欲深な男は小さな鼻の穴 から出る米だけでは満足できずに・・・	1120722432
なっばのおれい	12	なっばを売って暮らしていたそうべえはある日、まったく売れなかった なっばを水神様にお供えしました。すると海の中からきれいな女の人が見 れ・・・	1120722424

落語紙芝居



落語の演目を基に作られた紙芝居。
かけあいがおもしろいもの、見た目がおもしろいもの、おちがおもしろいもの、様々です。

落語紙芝居一覧

タイトル	枚数	内容紹介	資料番号
さらやしきのおきく	16	落語の演目『皿屋敷』を基にした紙芝居。幽霊さえも見世物になってしまう町人と、それに慣れて変わっていくおきくさんの笑い話。	1120722622
とまがしま	16	落語の演目『苦ヶ島』を基にした紙芝居。お殿様が怪物退治にとまがしまへ行く話。怪物との戦いの緊張感と鼻血の表現の対比がおもしろい。	1120722614
めがねやとどろぼう	12	落語の演目『眼鏡盗人』を基にした紙芝居。眼鏡屋にしのびこもうと壁の穴をのぞく泥棒に気づいた店の者がレンズをつかって仕掛けるいたずら。最後は落語らしい落ち。	1120722606
さぎとり	12	落語の演目『鷺とり』を基にした紙芝居。鷺を簡単に捕まえる方法を思いついたでんすけさん。次々と鷺を捕まえて自分の腰に吊り下げていきますが、腰の鷺が一斉に羽ばたきだして・・・友達や鷺との掛け合いが楽しい紙芝居。	1120722572
うなぎにきいて	12	落語の演目『素人鰻』を基にした紙芝居。料理人が休みのうなぎ屋にどうしてもうなぎが食べたいという客がやってきて、料理のできない主人がなんとかうなぎを料理しようとしますが、ニルニルと手から逃げていくうなぎをを追いかけて大騒ぎに。	1120722580
七どぎつね	16	落語の演目『七度狐』を基にした紙芝居。旅の途中の二人が暇つぶしに投げた石は人を七度化かすといわれている狐に当たって狐を怒らせてしまいました。そうとは知らない二人の前には次々と不思議なことがおこり・・・	1120722598
寿限無	12	落語の演目『寿限無』を基にした紙芝居。生まれたこどもに良い名前をつけてもらおうと物知り勘兵衛さんに相談した夫婦は次から次へと候補に挙がる縁起の良い名前を、全部つけてしまうことに・・・。言葉遊びを楽しめる紙芝居。	1120734031

むかし話・童話紙芝居



むかし話や童話の紙芝居。
むかしからの定番のものが多いです。
大人になってから聞いてみると新しい発見
があります。古石場図書館の児童コーナー
にはここで紹介したもの以外にもたくさん
のむかし話や童話の紙芝居があります。

むかし話・童話紙芝居一覧

タイトル	枚数	内容紹介	資料番号
ふるやのもり	12	雨漏りを自分より恐ろしい怪物と勘違いしたオオカミと怪物におびえて逃げ出したオオカミを馬と勘違いした馬泥棒のドタバタ劇。最後はあの動物が今に姿になった理由も。	1120722515
うまいものやま	12	毎日ごろごろして、うまいものしか食わないという息子に困り果てた夫婦はある日、息子をうまいものしかなくうまいものやまがあるというって険しい山に誘い出します。息子はうまいもの食べたさに張り切りますがうまいものは一向にみつからず・・・。	1120722499
にじになったきつね	12	きつねのゴロザエモンは村はずれに住む病気で寝たきりのおじいさんが虹を見たがっていることを聞いて、おじいさんのために虹に化けました。大喜びのおじいさんでしたが、ゴロザエモンは段々疲れてきて・・・。	1120722507
だいくとおにろく	12	川に橋を架けてほしいと頼まれた大工が川の流れのあまりの速さに悩んでいると、川の中から大きなオニが現れ、オニの力で橋を架けてやるので目玉をよこせと言います。悩む大工にオニはある提案をします。	1140004944
セロひきのゴーシュ	16	宮沢賢治の童話。演奏会の日が近づき、なかなか楽器の腕が上達しないことを悩んでいたセロ弾きのゴーシュの住む小屋に、ある晩ねこがやってきてゴーシュの演奏をせがみます。その日から毎晩色々な動物がやってきてゴーシュを演奏させていきます。そうして迎えた演奏会の日、ゴーシュには驚く変化が・・・	1140000074
ブレーメンのおんがくたい	16	グリム童話。としをとって主人に捨てられたロバは同じように捨てられた動物たちと音楽隊になろうとブレーメンの町を目指します。道中みつけた泥棒の家のごちそうをいただくと考えた動物たちは重なりあって窓に近づきます。動物たちの影を見た泥棒は・・・	1140003961